

# 平成25年8月 東京地区百貨店売上高概況

平成25年9月20日

## I. 概況

1. 売上高総額	1,041億円余
2. 前年同月比	5.6% (店舗数調整後/2か月ぶりプラス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭6.2%(89.0%) : 非店頭0.9%(11.0%) ( )内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 25店 (平成25年7月対比±0店)
5. 総店舗面積	875,636㎡ (前年同月比:-3.9%)
6. 総従業員数	19,130人 (前年同月比:0.5%)
7. 3か月移動平均値	1-3月 3.2%、2-4月 3.8%、3-5月 4.6%、 4-6月 5.6%、5-7月 4.3%、6-8月 4.4%

[参考] 平成24年8月の売上高増減率は0.2% (店舗数調整後)

### 【8月売上の特徴】

- (1) 東京地区では、一部を除くほとんどの店舗で入店客数が前年実績をクリアした。夏休みのファミリー企画など各種催事を例年以上に積極展開したことが奏功して、二桁増の入店客数を記録した店も数店あった。
- (2) 衣料品は夏物を中心に7.9%増と、全国水準(+1.9%)を大きく上回る伸びを見せた。具体的には、半袖ワイシャツ、カットソー、ワンピースなどのほか、月の後半からは秋物プロパー商品にも一部動きが見られた。
- (3) 高級時計は依然高い水準でプラス基調を続けている。8月から複数の店舗でワールド・ウォッチ・フェアがスタートしたが、いずれも二桁増を記録している。
- (4) 9.0%増と高い伸びを示した食堂・喫茶については、催事の積極展開による客数増、改装効果による単価向上、ビアガーデンを開設する店舗の増加などが背景にある。
- (5) 9月中旬までの都内の商況は、概ね前年並みの水準で推移しているが、休日が月の後半に偏っていることを勘案すると、最終的には前年実績をクリアする見込みとなっている。

### 【要因】

- (1) 営業日数増減 30.6日 (前年同月比±0.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比/有効回答数19店舗)  
①増加した: 12店、②変化なし: 5店、③減少した: 2店
- (3) 8月歳時記 (旧暦お盆、夏休み、夏祭り) の売上 (同上/有効回答数15店舗)  
①増加した: 7店、②変化なし: 7店、③減少した: 1店

## 東京地区百貨店 売上高速報 2013年08月

※店舗数調整後 ( )が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
<b>総 額</b>	<b>104,137,438</b>	<b>100.0</b>	<b>5.6 ( 4.6)</b>
紳士服・洋品	6,559,853	6.3	12.3 ( 11.7)
婦人服・洋品	18,428,826	17.7	7.4 ( 6.1)
子供服・洋品	1,714,105	1.6	5.2 ( 4.9)
その他衣料品	2,285,030	2.2	1.7 ( 1.0)
<b>衣 料 品</b>	<b>28,987,814</b>	<b>27.8</b>	<b>7.9 ( 6.8)</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>14,645,075</b>	<b>14.1</b>	<b>6.2 ( 5.8)</b>
化粧品	6,481,301	6.2	7.5 ( 7.0)
美術・宝飾・貴金属	7,364,707	7.1	25.2 ( 24.6)
その他雑貨	5,702,166	5.5	3.1 ( 2.5)
<b>雑 貨</b>	<b>19,548,174</b>	<b>18.8</b>	<b>12.1 ( 11.5)</b>
家 具	1,796,720	1.7	4.3 ( 0.9)
家 電	547,517	0.5	-10.4
その他家庭用品	3,785,501	3.6	4.6 ( 4.3)
<b>家 庭 用 品</b>	<b>6,129,738</b>	<b>5.9</b>	<b>3.0 ( 1.8)</b>
生 鮮 食 品	4,493,417	4.3	0.2 ( -0.4)
菓 子	7,918,860	7.6	-2.3 ( -3.2)
惣 菜	6,322,881	6.1	2.0 ( 1.1)
その他食料品	7,686,772	7.4	-1.5 ( -2.1)
<b>食 料 品</b>	<b>26,421,930</b>	<b>25.4</b>	<b>-0.7 ( -1.4)</b>
<b>食 堂 喫 茶</b>	<b>3,612,414</b>	<b>3.5</b>	<b>9.0 ( 5.9)</b>
<b>サ ー ビ ス</b>	<b>2,333,721</b>	<b>2.2</b>	<b>9.4</b>
<b>そ の 他</b>	<b>2,458,572</b>	<b>2.4</b>	<b>-1.7 ( -6.8)</b>

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。

本統計には消費税は含まれておりません。

対前年増減(-)率 (%)  
※

商 品 券	2,032,878 千円	-21.8 ( -22.3)
従 業 員 数	19,130 人	0.5
店 舗 面 積	875,636 m <sup>2</sup>	-3.9

営 業 日 数	30.6 日	前 年	30.6 日
---------	--------	-----	--------

## Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目では、雑貨が6か月連続、家庭用品が5か月連続、衣料品、身のまわり品が2か月ぶりのプラス。食料品が2か月連続のマイナスとなった。また、化粧品が13か月連続、美術・宝飾・貴金属が8か月連続、その他衣料品が5か月連続、その他家庭用品が4か月連続、その他雑貨が3か月連続、家具が2か月連続のプラス、紳士服・洋品、婦人服・洋品、子供服・洋品、生鮮食品、惣菜が2か月ぶりのプラスとなった。

### 【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
<b>総額</b>	<b>5.6</b>	<b>—</b>	<b>2か月ぶりプラス</b>
紳士服・洋品	12.3	0.7	2か月ぶりプラス
婦人服・洋品	7.4	1.3	2か月ぶりプラス
子供服・洋品	5.2	0.1	2か月ぶりプラス
その他衣料品	1.7	0.0	5か月連続プラス
<b>衣料品</b>	<b>7.9</b>	<b>2.1</b>	<b>2か月ぶりプラス</b>
<b>身のまわり品</b>	<b>6.2</b>	<b>0.9</b>	<b>2か月ぶりプラス</b>
化粧品	7.5	0.5	13か月連続プラス*
美術・宝飾・貴金属	25.2	1.5	8か月連続プラス*
その他雑貨	3.1	0.2	3か月連続プラス*
<b>雑貨</b>	<b>12.1</b>	<b>2.1</b>	<b>6か月連続プラス</b>
家具	4.3	0.1	2か月連続プラス
家電	-10.4	-0.1	2か月連続マイナス
その他家庭用品	4.6	0.2	4か月連続プラス
<b>家庭用品</b>	<b>3.0</b>	<b>0.2</b>	<b>5か月連続プラス</b>
生鮮食品	0.2	0.0	2か月ぶりプラス*
菓子	-2.3	-0.2	5か月連続マイナス*
惣菜	2.0	0.1	2か月ぶりプラス*
その他食料品	-1.5	-0.1	2か月連続マイナス*
<b>食料品</b>	<b>-0.7</b>	<b>-0.2</b>	<b>2か月連続マイナス</b>
<b>食堂喫茶</b>	<b>9.0</b>	<b>0.3</b>	<b>10か月連続プラス</b>
<b>サービス</b>	<b>9.4</b>	<b>0.2</b>	<b>5か月ぶりプラス</b>
<b>その他</b>	<b>-1.7</b>	<b>0.0</b>	<b>4か月ぶりマイナス</b>
<b>商品券</b>	<b>-21.8</b>	<b>-0.6</b>	<b>28か月連続マイナス</b>

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化した。

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・佐藤・西田まで  
 TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>